

よねやまの里だより



もくじ

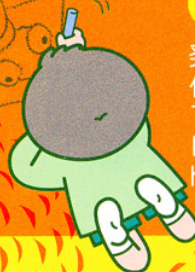
- 相談員コラム 2ページ
苦情解決
- ホームのナップ紹介 3ページ
- **特集** 祝い年の方々の紹介 ... 4ページ
- デイサービスのナップ紹介 ... 5ページ
- 学習会「口腔ケア」「感染対策勉強会」... 6ページ
- 題字紹介・利用状況 7ページ
厨房だより
- 感謝・入園者・退園者 8ページ
編集後記

第 107 号

よねやまの里だより

平成25年10月31日発行

発行：よねやまの里広報委員会
 住所：上越市柿崎区柿崎6414番地の1
 TEL：025-536-4400
 FAX：025-536-4405
<http://matunami-fukushi.com>



「前田智徳の背中」

統括生活相談員 原田 浩成

「よねやまの里だより」がお手元に届く頃には、プロ野球は日本一が決まり、深まる秋を感じておられるのではないかと思います。今シーズンは、広島東洋カープが十六年ぶりのAクラス入りを果たしました。そんな中、前田智徳という偉大な選手が二十四年間の現役生活にピリオドを打ちました。入団当初からその打撃センスは「天才」と称され、あのイチロー選手も尊敬しているというのは有名な話です。

また、現役生活は怪我に泣かされ続けてきました。それが、何事にも妥協せず常に高い志を持ち、これを貫く姿勢から「孤高の人（高い志のために自分に厳しく一切に妥協なく向き合うさまを意味すると私は考えています）」と言われてきました。そのような印象が強い前田選手ですが、「個人の力がチームの力となる。そして、みんなで力を合わせることでチームは強くなる」という言葉を常々口にしていたということです。

この言葉には、チームメイトと共に努力し、成長できたことへの感謝の気持ちと広島への溢れる思いが込められているのではないかと思います。そして、前田選手の言葉は今の私への問いかけにも聞こえます。

私たち法人職員もチームで「基本的人権を守る」という理念を達成していくことが目的です。そのために、みんなで力を合わせることを意味します。「共に」を最も大切にしていることとしました。決められたことを単に行なうのではなく、取り組みのすべてを全職員が

「共に考え、共に作り上げた」と実感できてこそ、働き甲斐や達成感が生まれるのではないのでしょうか。そしてすべての職員が主体的な意識を持ち、同じ認識が持ててこそ、法人理念の達成に近づくことができるのではないかと心より思います。

「共に」は取り組みの目的から過程、結果に至るまで全てを共有することです。そのためには、「報告」と「連絡」、それによる「相談」は欠かせません。このことは、お互いの考えを知り、気付きをもたらしてくれ、私たちの視野を広げてくれます。この繰り返しは物事の捉えかた、見かた、考えかたなどの視野をどんどん広げます。このことこそ、成長であるとの当法人の経営方針、人材育成の根幹です。

ですが私は「共に」ということを本当に理解できているのでしょうか。報告、連絡による相談が徹底できていたのでしょうか。既に、七ヶ月の時間が過ぎた今年度をあらためて振り返り、考えますと反省の言葉しか見つかりません。このような私ではあります。が今「共に」ということの大切さを認識し、「ご利用者、ご家族、地域の皆様の期待に応えられる法人、職員に近づけるよう、管理者をはじめ、全職員と力を合わせるために、日常の「報告」「連絡」「相談」を欠かさずにその術を身に付けていく所存です。それは前田選手の遺した言葉の意味にほかなりません。

「個人の力がチームの力となる。そして、みんなで力を合わせることでチームは強くなる」

特別養護老人ホーム よねやまの里

TEL 025-536-4400

FAX 025-536-4405

受付時間 9:00~18:00

責任者 吉澤 善明

担当者 相談員 原田 浩成

その他 18:00以降も特別養護老人ホームよねやまの里で受け付けます。

新潟県国民健康保険 団体連合会介護保険課

介護サービス相談室専用TEL

025-285-3022

上越市役所高齢者支援課

TEL 025-526-5111
(内線1158)

柿崎区総合事務所

TEL 025-536-6704

苦情受付窓口



皆様からの『ご意見・ご要望・苦情・相談』を受け付けております。サービスをご利用いただく中で、何かお気づきの点がございましたらご遠慮なく各事業所までお申し出下さい。

皆様からの貴重なご意見が「今後のサービスの質の向上・維持」への重要な役割を担うものとして、ご利用者の皆様に十分理解していただけるよう迅速かつ適切な対応に努めてまいります。

敬老会

9月16日(月祝)に敬老会が行われました。今年度のテーマは「沢山の笑顔で元気に～笑顔は長生きの秘訣、笑顔で益々長寿に～」と題して、敬老の日のプレゼントや彩り豪華な食事、訪問販売、各ボランティアグループ様によるマジックショーや日本舞踊等が披露され、ご利用者様には笑顔溢れる楽しい1日となりました。また、「地域の皆様による作品展」も同時に開催され、水彩画や川柳等の表現力豊かな作品が展示されました。



平成二十五年度
敬老会



お祝いの御膳

初お披露目!
よねやまの里
ゆるキャラ
「ヨネッシー1号」

作品展



フラワーズ様「生け花」



奥田様「押し花」



旭寿会様「創作作品」(川柳)



佐藤一雄様「水彩画」

ホームのスナップ紹介

小林呉服店様の
訪問販売



寿扇会様
「日本舞踊」



タミー&
チュータ様
「マジックショー」



記念撮影



秋祭り企画
「緑白広場」



職員による
楽器演奏と
デリバリーカフェ



たくさんの
素敵な笑顔
を
ありがとう
ございます。



平成25年度
敬老会

毎号いろんな情報を
わかりやすくお伝えします。

祝い年を 迎えられる皆様



木村政子様
大正14年5月2日生まれ



白砂ナオ子様
大正14年6月27日生まれ



森尻マサ様
大正14年8月6日生まれ



笹川 實様
大正14年10月11日生まれ



佐藤キクイ様
大正14年10月30日生まれ



土肥マツ子様
大正3年12月2日生まれ



新保アイ様
大正3年12月7日生まれ



有坂クメ様
明治45年1月10日生まれ



大場ウメ様
明治45年1月23日生まれ



磯部ミユシ様
明治44年3月10日生まれ

*当広報誌では、米寿、白寿、百寿を迎えられる皆様を、
ご紹介させて頂いております。



おめでとうございます。 いつまでもお元気で。



7月の催し

七夕行事



ちまき作りを教えてくださいました。



柿崎川ダム

雲行きが心配されましたが、無事に晴れて、ダムを見学しました。



七夕行事

彦星と織姫の壁画の前で記念撮影。それぞれの願い事を短冊に書いて、笹の葉につけました。

8月の催し

夏の祭り特集

行列ができた宝引き。順番が来るのを楽しみに待って、素敵な景品を引き当てました。



宝引き



金魚すくい

なかなかすくえず悪戦苦闘しながら皆様がんばりました。



盆踊り

夏祭りの終わりは、職員による盆踊りを披露。息が合っていない職員達を見て、ご利用者がお手本を見せて下さいました。

デイサービスのスナック紹介

9月の催し

上下浜神社参拝



上下浜神社の参拝に出かけました。久しぶりに再会された懐かしい知人と時間の許す限り、昔話に花を咲かせました。

敬老会



ボランティアの方々によるフラダンスにご利用者も参加され、リズムに合わせながら身体を動かしていました。

法人敬老会



息子様が書かれた絵画を鑑賞。見事な色使いに魅了され、1つ1つの作品を丁寧に見てまわりました。

外食



食房なかむらへ昼食を食べに行きました。とても美味しく召し上がりました。

学習会

職員の知識や技術を学び共有することを目的に、法人として継続的に学習会を開催しています。9月、10月にはそれぞれ次の学習会を行いました。

9月10日 口腔ケア学習会

講師 歯科医師 楡井喜一先生
歯科医師 小出光先生

当法人では、ご利用者の口腔ケアに重点的に継続して取り組んでおり、その定義や目的を再確認するため、楡井先生、小出先生の両先生よりご講義をいただきました。口腔ケアは口腔機能を改善するばかりでなく、ご利用者の生活の質を高める取り組みの1つであることを再確認しています。

また、講義の中でプロバイオティクスを使用した口腔ケアの紹介をいただき、法人内で取り組みを始めています。

プロバイオティクスとは？

体が本来備えている病原性細菌に対する抵抗力を高めるように働く微生物のことです。中でも乳酸菌LS1は、歯周病菌を死滅させ、虫歯菌の活動を抑制する働きがあるとされています。

10月7日 感染対策勉強会

講師 新潟県立看護大学 助手
内藤 みほ様

感染症は年間を通じた予防対策が必要とされますが、これからの時期は特に感染症の流行期となります。流行期を控え、主だった感染症とその対策について理解を深めることを目的として、内藤様よりご講義をいただきました。

また、感染予防の基礎となるスタンダードプリコーション(標準予防策)の考え方のもと、手指衛生の大切さや各種防護具の着脱の仕方について演習を通じたご指導をいただき、感染予防への理解を深めることができました。

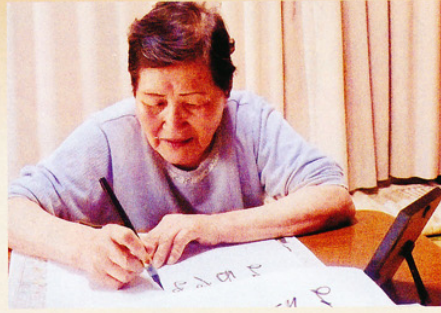
スタンダードプリコーションとは？

病院感染予防策の基本として、すべての患者の「血液・体液・分泌物・排泄物・粘膜・損傷した皮膚」を感染の可能性のある物質として取り扱うことをいいます。病院だけでなく、一般的な感染予防の考え方としても用いられ、嘔吐物などもこれに基づいて処理を行う必要があります。





ようやく完成し、
ホッとしました。



一生懸命に書いています

わたしが書きました。

山本 アサ子様
昭和九年二月七日生まれ
七九歳



ショートステイ延べ利用日数			
	7月	8月	9月
柿崎区	503日	466日	474日
大湊区	25日	31日	17日
頸城区	12日	19日	0日
吉川区	10日	10日	10日
合計	550日	526日	501日

ホームヘルパー利用状況			
	7月	8月	9月
訪問世帯数	55件	51件	55件
延訪問世帯件数	916回	842回	866回

第1デイサービスセンター利用状況			
	7月	8月	9月
延利用者人数	641人	647人	615人
稼働率	68.9%	69.5%	68.3%

第2デイサービスセンター利用状況			
	7月	8月	9月
延利用者人数	699人	679人	685人
稼働率	75.1%	73.0%	76.1%

厨房だより

せむぎ さとう しお 塩
すし 酢 せみ しょうゆ せみ 味噌

「敬老の日お祝い御膳」

お祝い事には欠かせない「お赤飯」と
おめでたい「鯛」のお料理をメインに
秋の味覚をふんだんに使った
よねやまの里特製お祝い御膳です。



- 赤飯
- すまし汁 (冬瓜・しめじ・花麩)
- 鯛の野菜あんかけ
- なすとかぼちゃの揚げ煮
- あんみつ風デザート

お品書き

おいしく食べて
ずっとお元気で過ご
ください。



感謝 七月～九月

◆ボランティア(名簿順)

定期ボランティア

- あかね会様(洗濯たたみ) 毎週月曜日
- 土筆の会様(洗濯たたみ) 毎月第三・第四金曜日
- フラワーズ様(生け花) 毎週1回
- 柿崎商工会女性部様(洗濯たたみ) 毎週火曜日
- 火曜会様(洗濯たたみ) 毎月第一・第三・第四火曜日
- 貝谷雅子様(書道クラブ指導) 毎月第一・第三水曜日
- みのり会様(洗濯たたみ) 毎週月曜日
- 二人草様(洗濯たたみ) 毎月第二・第四水曜日
- 和田けい子様(清掃) 第二・第四火曜日
- 間宮カズ子様(清拭たたみ) 随時水曜日
- さくら草様(洗濯たたみ) 毎週木曜日

随時ボランティア

- 柿崎小学校 福祉委員会11名様
- 久比岐高校ボランティア部様
- 柿崎6区老人会(旭寿会)様
- 奥田広美様
- 金子優奈様
- 横山郁代様
- つばき会様
- 彩の会様
- NOCOLORS様
- 相澤会様
- 絃の会様
- フラダンスの会様
- レクダンスの会様
- 内藤沙羅様
- 大瀧ジュニアリーダー様
- 鼓友会様
- あげ道様
- 華憐舞様・憐遊童様

ありがとうございます。
心より御礼申し上げます。

◆寄付金・物品

- 滝沢接子様
- 布施喜久枝様
- 磯部ミヨシ様
- 藤縄キク工様
- 野口松子様
- 長岡ヤクルト販売様
- 坂田ウエノ様
- 柳沢チユ様
- 関沢マサ工様
- 伊藤マサノ様
- 鈴木キクコ様
- 吉村サチ子様
- 金子文夫様
- 仙田夏子様
- 小関里子様
- 吉田リン様
- 土肥マツ子様
- 佐藤力ネ様
- 寿扇会様
- 清水フード草間店様
- 故柳澤トイ様
- 竹田ヨキ工様
- 星野キフ子様

このほか大勢の皆様より日用品、
そのほかたくさん品々を賜り
厚く御礼申し上げます。

◆視察・研修等(敬称略)

- 吉川高等特別支援学校2年生
- 下黒川小学校1・3年生
- 下黒川小学校2年生
- 下黒川小学校4年生

入園者

長井千枝子様(柿崎区)

退園者

- 小嶋 ツル様(妙高市)
- 柳澤 トイ様(大瀧区)
- 滝澤 信子様(柿崎区)
- 三宅 チヨ様(柿崎区)

編集後記

今月になり、朝と晩がすっかり
寒くなりました。
秋と言えば、私は紅葉見物です。
皆様は、どのような秋を過ごされ
るのでしようか?
ただ、季節の変わり目は体調を
崩しやすい時期でもあります。
皆様、体調管理には十分注意され
て、良い秋をお過ごし下さい。